

実際にあった出来事に基づく

世の中には説明できないことがある。

エクトプラズム

怨霊の棲む家



ゴールド・サークル・フィルムズ監製 インテグレイテッド・フィルムズ製作 パージニア・マドセン「THE HAUNTING IN CONNECTICUT」カイル・ガルナー マーティン・ドノバン アマンダ・クルー 100 イライアス・コートニアス
キアラ・アイト・ベラスコ、CSA ジム・ヒーバー 監修 ロバート・J・ウラル 音楽 アラッド・ケッセル ジェフ・レバイン 録音 メグ・マクミラン 編集 トム・エルキンス 効果 アリシア・キーワン 衣装 アダム・スウィカ 美術監督 スコット・ニーマイヤー ノーム・ウェイト スティーブ・ホイットニー
脚本 ポール・ブルックス アンドリュース・トラバニ 監督 ダニエル・ファランズ ウェンディ・ローズ 監製 アダム・サイモン ティム・メトカーフ 監製 ピーター・コンウエル

PG12
観る



www.ectoplasm-film.jp



あなたは“本物”のエクトプラズムを見たことがあるか？

それは霊が流れ出て、実体化する現象をいう。
実在する家族に起きた常識では説明できない超常現象を

自分の目で確かめよ。

1987年、コネチカットの町サジントン。メリデン・アベニューの長い間誰も住んでいなかった家に越してきたばかりの家族に、想像を絶する戦慄が襲いかかる……。

息子の癌治療のためにコネチカットの古い家に移り住むことになったキャンペル一家。一見、魅力的なビクトリア朝式の家に入居してもなく、彼らはその家の不気味な過去を知ることになる。家の裏にある小さな墓地、地下室にある死体防腐処理室、そして不気味な死体の写真でいっぱい引き出し。そう、彼らが移り住んだのは、じつは数十年前に葬儀場として使われていた家だったのだ。

その事実が判明したのとほぼ同時に、一家は常識では説明できない超常現象を体験し始める。奇妙な物音や気温の変化、正体不明の“人物”の出現……。だが、彼らは自分たちが何を相手にしているのかを知らなかった。

『エクトプラズム』の斬新なビジュアルライズ

TVでもドキュメンタリー放映された衝撃の実話がついに完全映画化!!

主演／バージニア・マドセン (サイドウェイ)
カイル・ガルナー (2010年公開予定「エルム街の悪夢」最新作に出演)
監督／ピーター・コーンウェル

www.ectoplasm-film.jp

1月22日(金)ロードショー

